

2022 年度
松本大学 進路先アンケート
(3 年目)
調査結果

2022 年 12 月 20 日

松本大学 内部質保証室

【調査の概要】

対象：209 団体（2020 年 3 月卒業生が内定・合格した企業等）

調査方法：WEB 回答

調査期間：2022 年 8 月 4 日～2022 年 9 月 11 日

回答数：94 団体

有効回答数：92 団体

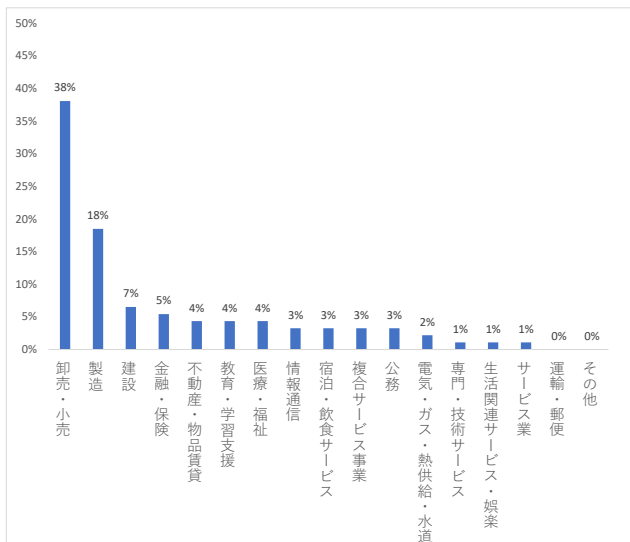
有効回収率：44.0%

2022年度 松本大学 進路先アンケート（3年目）

I. 基本プロフィール

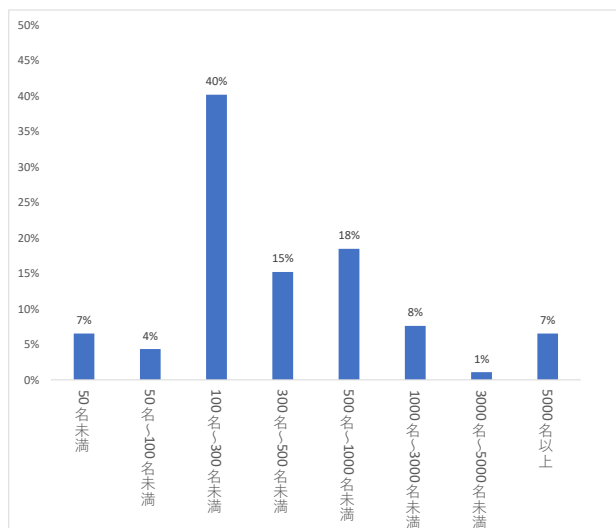
1. 産業分類・業種

	団体数	%
卸売・小売	35	38%
製造	17	18%
建設	6	7%
金融・保険	5	5%
不動産・物品賃貸	4	4%
教育・学習支援	4	4%
医療・福祉	4	4%
情報通信	3	3%
宿泊・飲食サービス	3	3%
複合サービス事業	3	3%
公務	3	3%
電気・ガス・熱供給・水道	2	2%
専門・技術サービス	1	1%
生活関連サービス・娯楽サービス業	1	1%
運輸・郵便	0	0%
その他	0	0%
合計	92	100%



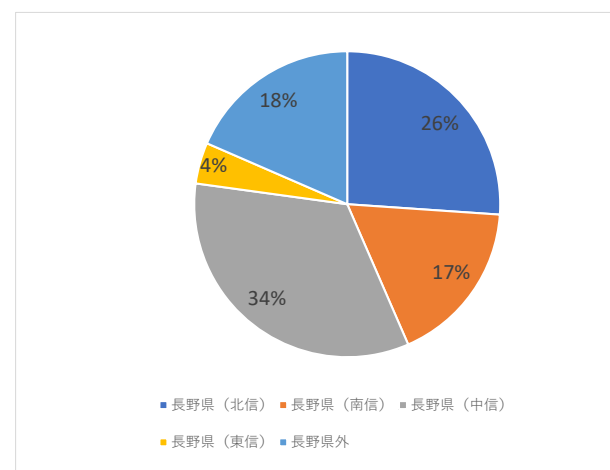
2. 従業員規模

	団体数	%
50名未満	6	7%
50名～100名未満	4	4%
100名～300名未満	37	40%
300名～500名未満	14	15%
500名～1000名未満	17	18%
1000名～3000名未満	7	8%
3000名～5000名未満	1	1%
5000名以上	6	7%
合計	92	100%



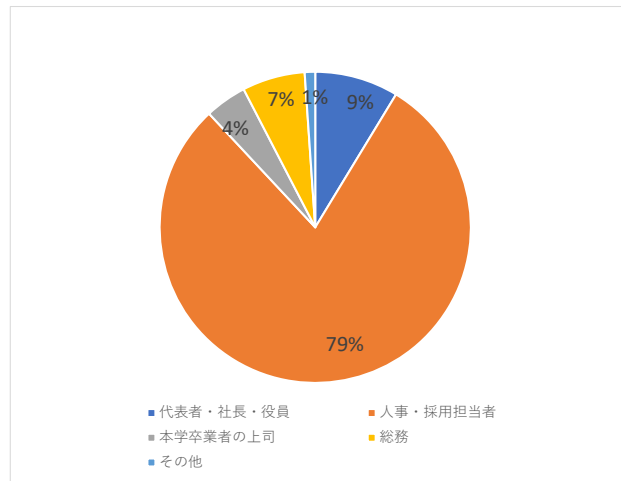
3. 本社・本部所在地

	団体数	%
長野県（北信）	24	26%
長野県（南信）	16	17%
長野県（中信）	31	34%
長野県（東信）	4	4%
長野県外	17	18%
合計	92	100%



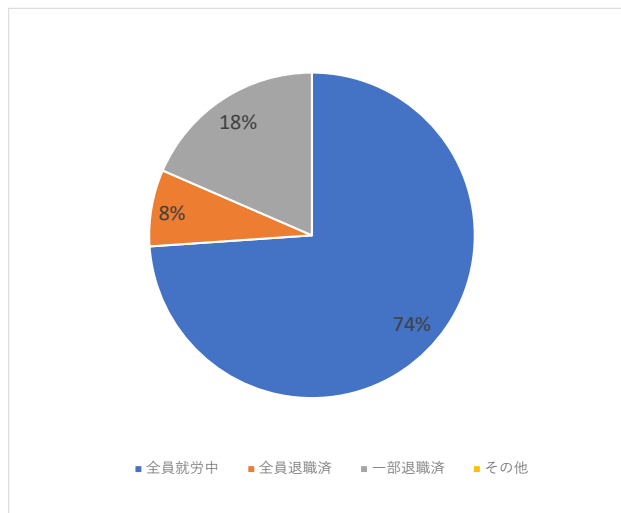
4. 回答者の所属

	団体数	%
代表者・社長・役員	8	9%
人事・採用担当者	73	79%
本学卒業者の上司	4	4%
総務	6	7%
その他	1	1%
合計	92	100%



5. 対象の卒業生について、現在の就労状況について教えてください。

	団体数	%
全員就労中	68	74%
全員退職済	7	8%
一部退職済	17	18%
その他	0	0%
合計	92	100%



6. (5.で退職した卒業生がいると回答された企業様のみ) 差支えなければ、退職理由について推定で構わないので教えてください。(任意)

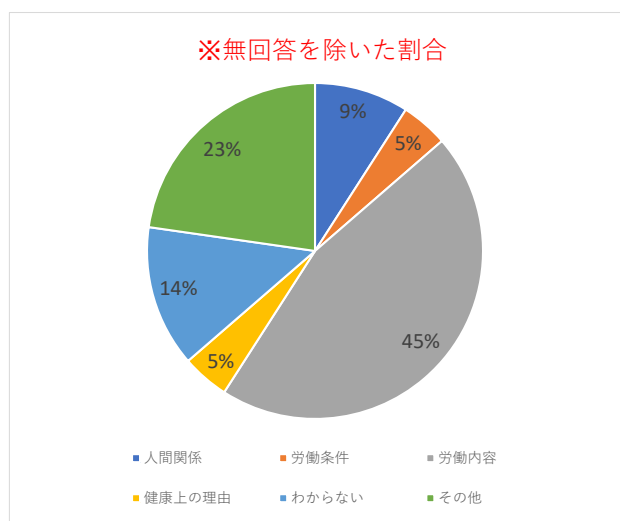
	団体数	%
人間関係	2	9%
労働条件	1	5%
労働内容	10	45%
健康上の理由	1	5%
わからない	3	14%
その他	5	23%
合計	22	100%

回答者数 22
無回答者数 70

92

【その他に上がった理由】

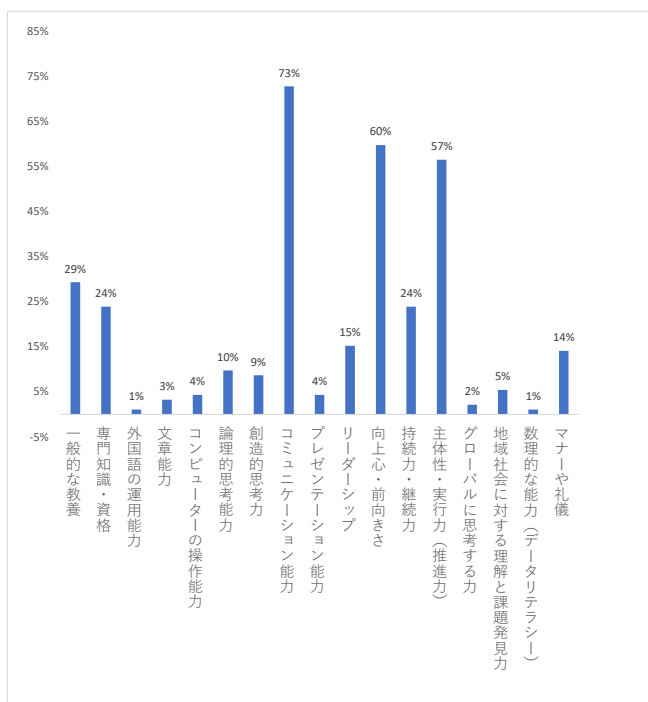
- ・家業を手伝う為
- ・勤務地、他にやりたいことが見つかった、恋人関係など
- ・自己都合
- ・新たにやりたい仕事があるためと、体調不良のため
- ・本人一身上の都合



II. 学生の資質等について

7. 貴職場で3年目の社員・職員に必要とされている能力・態度等を、3つ選んでください。

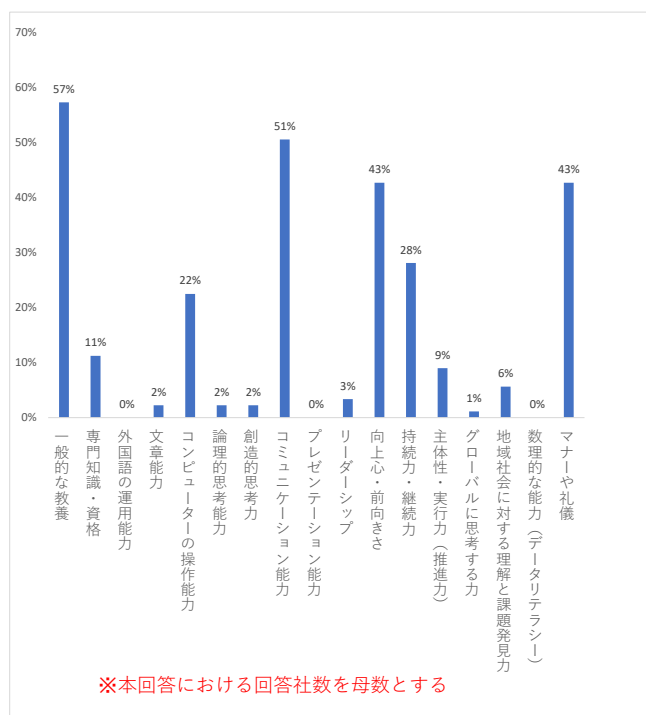
	団体数	%
一般的な教養	27	29%
専門知識・資格	22	24%
外国語の運用能力	1	1%
文章能力	3	3%
コンピューターの操作能力	4	4%
論理的思考能力	9	10%
創造的思考力	8	9%
コミュニケーション能力	67	73%
プレゼンテーション能力	4	4%
リーダーシップ	14	15%
向上心・前向きさ	55	60%
持続力・継続力	22	24%
主体性・実行力（推進力）	52	57%
グローバルに思考する力	2	2%
地域社会に対する理解と課題発見力	5	5%
数理的な能力（データリテラシー）	1	1%
マナーや礼儀	13	14%
合計	309	
回答社数	92	
無回答社数	0	
	92	



(3つ以下または以上選択している回答についても集計には全て含めている。)

8. 本学卒業生が修得していると感じる能力・態度等を、3つ選んでください。

	団体数	%
一般的な教養	51	57%
専門知識・資格	10	11%
外国語の運用能力	0	0%
文章能力	2	2%
コンピューターの操作能力	20	22%
論理的思考能力	2	2%
創造的思考力	2	2%
コミュニケーション能力	45	51%
プレゼンテーション能力	0	0%
リーダーシップ	3	3%
向上心・前向きさ	38	43%
持続力・継続力	25	28%
主体性・実行力（推進力）	8	9%
グローバルに思考する力	1	1%
地域社会に対する理解と課題発見力	5	6%
数理的な能力（データリテラシー）	0	0%
マナーや礼儀	38	43%
合計	250	
回答社数	89	
無回答社数	3	
	92	

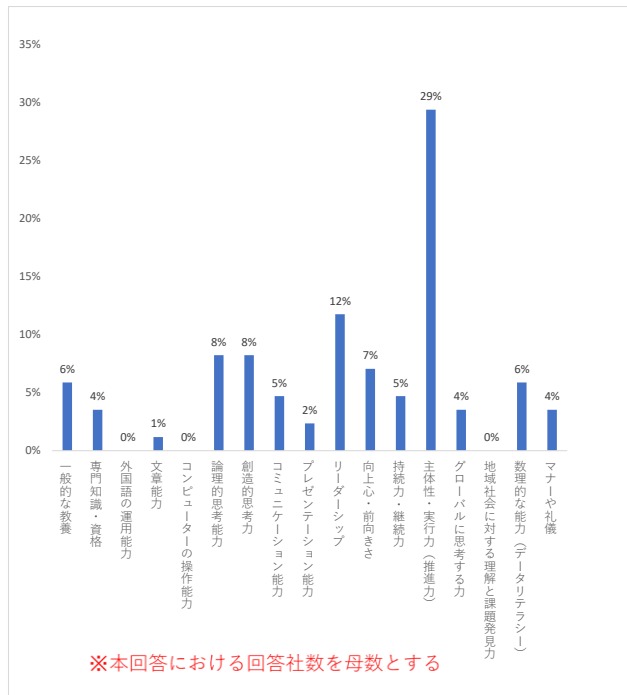


※本回答における回答社数を母数とする

(3つ以下または以上選択している回答についても集計には全て含めている。)

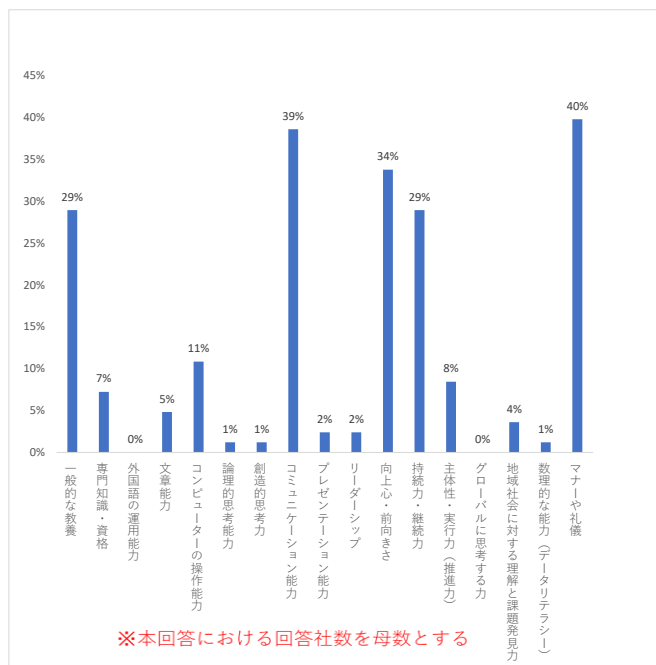
9. 本学卒業生が不足していると感じる能力・態度等を、1つ選んでください。

	団体数	%
一般的な教養	5	6%
専門知識・資格	3	4%
外国語の運用能力	0	0%
文章能力	1	1%
コンピューターの操作能力	0	0%
論理的思考能力	7	8%
創造的思考力	7	8%
コミュニケーション能力	4	5%
プレゼンテーション能力	2	2%
リーダーシップ	10	12%
向上心・前向きさ	6	7%
持続力・継続力	4	5%
主体性・実行力（推進力）	25	29%
グローバルに思考する力	3	4%
地域社会に対する理解と課題発見力	0	0%
数理的な能力（データリテラシー）	5	6%
マナーや礼儀	3	4%
合計	85	100%
回答社数	85	
無回答社数	7	
	92	



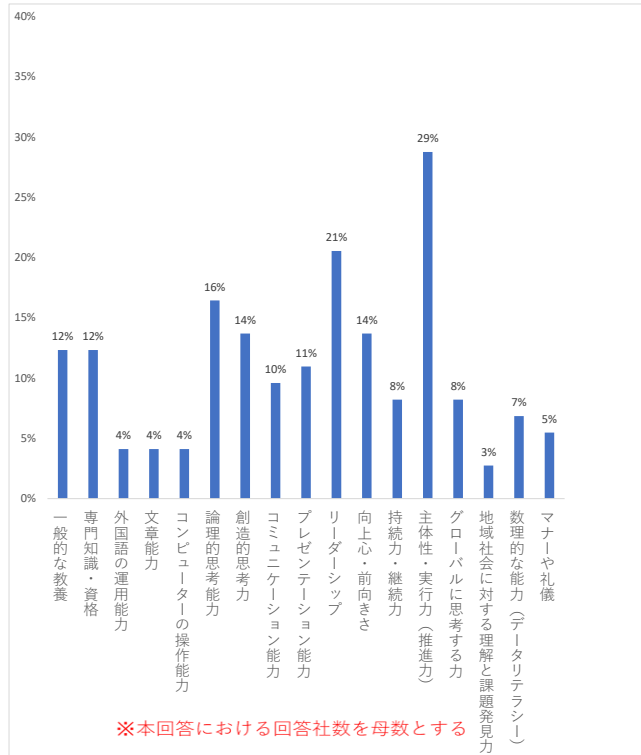
10. 本学卒業生が（他大学の学生と比較して）身に付いていると思う能力を選んでください（複数回答可）。

	団体数	%
一般的な教養	24	29%
専門知識・資格	6	7%
外国語の運用能力	0	0%
文章能力	4	5%
コンピューターの操作能力	9	11%
論理的思考能力	1	1%
創造的思考力	1	1%
コミュニケーション能力	32	39%
プレゼンテーション能力	2	2%
リーダーシップ	2	2%
向上心・前向きさ	28	34%
持続力・継続力	24	29%
主体性・実行力（推進力）	7	8%
グローバルに思考する力	0	0%
地域社会に対する理解と課題発見力	3	4%
数理的な能力（データリテラシー）	1	1%
マナーや礼儀	33	40%
合計	177	
回答社数	83	
無回答社数	9	
	92	



11. 本学卒業生が（他大学の学生と比較して）身に付いていないと思う能力を選んでください（複数回答可）。

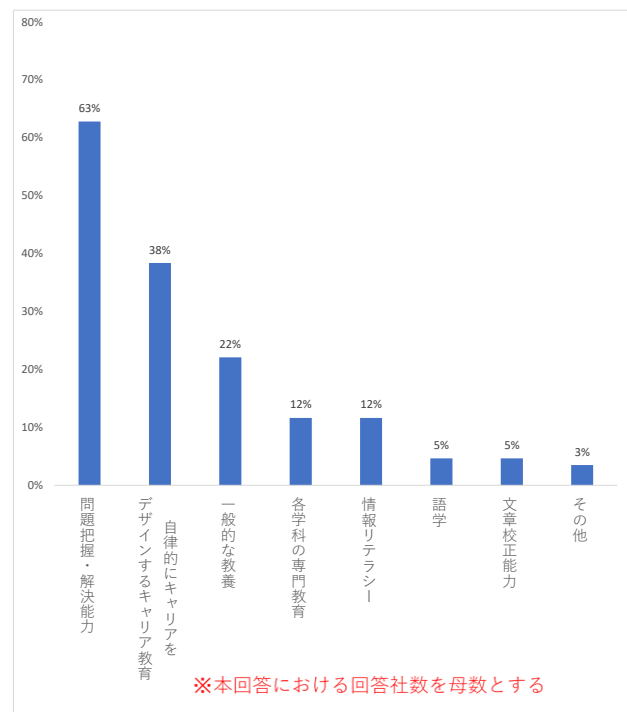
	団体数	%
一般的な教養	9	12%
専門知識・資格	9	12%
外国語の運用能力	3	4%
文章能力	3	4%
コンピューターの操作能力	3	4%
論理的思考能力	12	16%
創造的思考力	10	14%
コミュニケーション能力	7	10%
プレゼンテーション能力	8	11%
リーダーシップ	15	21%
向上心・前向きさ	10	14%
持続力・継続力	6	8%
主体性・実行力（推進力）	21	29%
グローバルに思考する力	6	8%
地域社会に対する理解と課題発見力	2	3%
数理的な能力（データリテラシー）	5	7%
マナーや礼儀	4	5%
合計	133	
回答社数	73	
無回答社数	19	
	92	



12. 貴職場のニーズと本学卒業生の現状を踏まえて、本学教育で特に力を注ぐとよいと思う教育分野は何ですか（複数回答可）。

	団体数	%
問題把握・解決能力	54	63%
自律的にキャリアをデザインするキャリア教育	33	38%
一般的な教養	19	22%
各学科の専門教育	10	12%
情報リテラシー	10	12%
語学	4	5%
文章校正能力	4	5%
その他	3	3%
合計	137	
回答社数	86	
無回答社数	6	
	92	

【その他の回答】
 主体性を身につける教育
 社会人としての一般常識
 ディスカッションやディベートなど

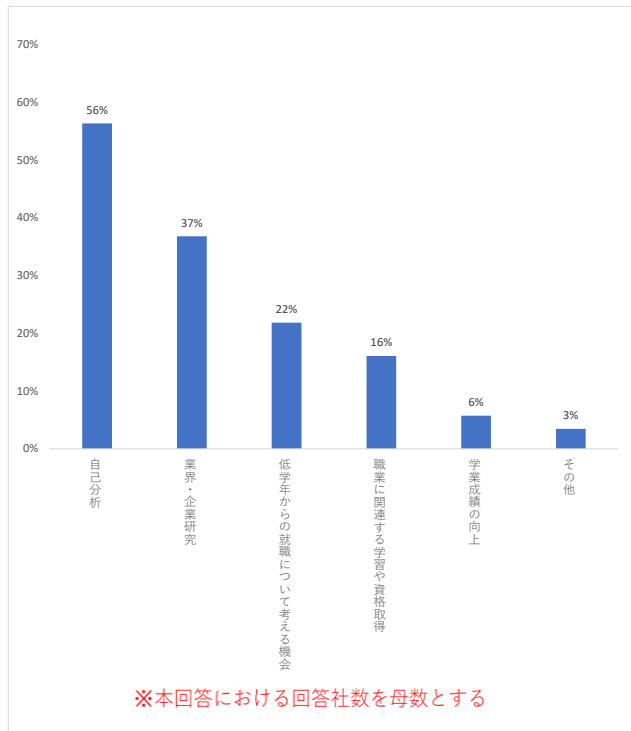


13. 貴職場のニーズと本学卒業生の現状を踏まえて、特に必要だと思う就職に向けた準備は何ですか（複数回答可）。

	団体数	%
自己分析	49	56%
業界・企業研究	32	37%
低学年からの就職について考える機会	19	22%
職業に関連する学習や資格取得	14	16%
学業成績の向上	5	6%
その他	3	3%
合計	122	
回答社数	87	
無回答社数	5	
	92	

【その他の回答】

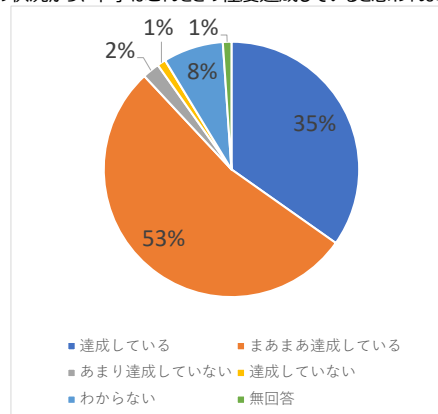
面接練習
部活動・ゼミなどで何か自分の思いを形にすること
マナーや気遣いなど



III. 本学の使命・目的とDPについて

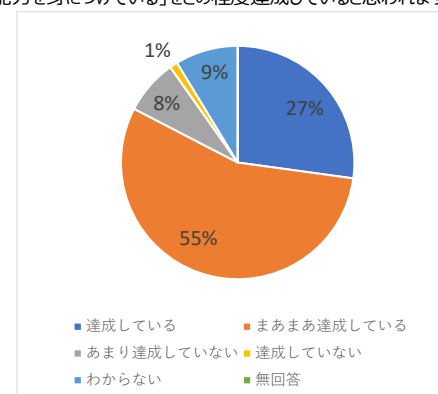
14. 本学の使命・目的は「地域社会に貢献できる人材を育成」することです。卒業生の状況から、本学はこれをどの程度達成していると思われますか？

	団体数	%
達成している	32	35%
まあまあ達成している	49	53%
あまり達成していない	2	2%
達成していない	1	1%
わからない	7	8%
無回答	1	1%
合計	92	100%



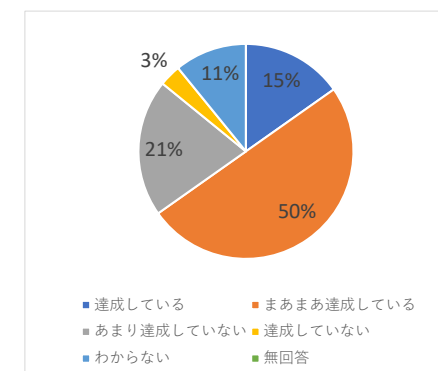
15. 本学卒業生は、ディプロマ・ポリシー①「地域社会を構成するにふさわしい基礎的能力を身につけている」をどの程度達成していると思われますか？

	団体数	%
達成している	25	27%
まあまあ達成している	51	55%
あまり達成していない	7	8%
達成していない	1	1%
わからない	8	9%
無回答	0	0%
合計	92	100%



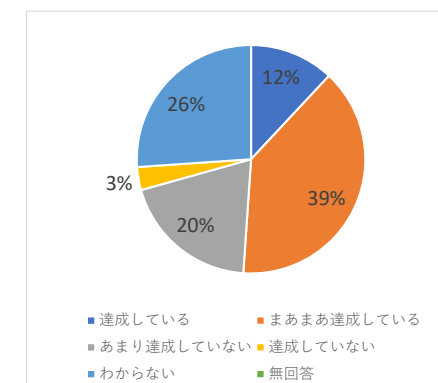
16. 本学卒業生は、ディプロマ・ポリシー②「現代社会を広い視野で分析し、自ら判断・行動できる能力を身につけている」をどの程度達成していると思われますか？

	団体数	%
達成している	14	15%
まあまあ達成している	46	50%
あまり達成していない	19	21%
達成していない	3	3%
わからない	10	11%
無回答	0	0%
合計	92	100%



17. 本学卒業生は、ディプロマ・ポリシー③「博士・修士・あるいは学士として社会の期待に応えられる専門的力を身につけている」をどの程度達成していると思われますか？

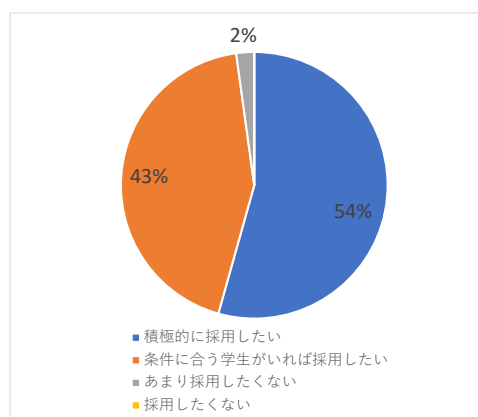
	団体数	%
達成している	11	12%
まあまあ達成している	36	39%
あまり達成していない	18	20%
達成していない	3	3%
わからない	24	26%
無回答	0	0%
合計	92	100%



IV. 最後に

18. 今後も松本大学から採用したいと思いますか

	団体数	%
積極的に採用したい	50	54%
条件に合う学生がいれば採用したい	40	43%
あまり採用したくない	2	2%
採用したくない	0	0%
無回答	0	0%
合計	92	100%



19. 新卒採用したいと思う4年生大学の学生像（求める能力・態度・経験等）を自由に記入してください（任意）

いつもお世話になっております。

長野県で就職をして地域貢献したいと思っている学生、相手の立場に立つことができる学生

素直さ、コミュニケーション力はもちろん、個性も発揮して欲しいです

自発性を持っていること

コミュニケーション能力理解力向上心

自主的に問題を追及する積極性

学び続ける姿勢、向上心を持っている学生。

弊社は営業職採用を行っており、早期から責任者候補を求め、完全成果主義の元指導を行っております。退職された方も、非常に優秀で、女性営業担当としてのキャリアを築かれ、後輩たちの良きお手本となってくれました。

求める能力としては、回答した能力を中心として、人間力が高く、素直で継続的に努力できる方となります。学力、経験は問いません。今後マッチする学生がいらっしゃいましたら、何卒よろしく申し上げます。

『三意の精神』で働こう。

『熱意』…目標を達成しようとする「やる気」を燃やして前向きに働こう。

『誠意』…心の扉を開く誠意と和を大切に「オープンマインド」で働こう。

『創意』…基本知識やスキル、新しい様々な見方・考え方で「A N Dの才能」と

『知恵』をフル動員して働こう。

弊社の社員に向けて、社長の原が投げかけている言葉です。

このように働いていきたいなと賛同して頂ける方がマッチングして長く活躍して頂けると思います。

コミュニケーション能力、向上心

就活時のマナー（身だしなみ、面接時の対応等）があまりにもできていないと、就職に前向きでないのかな？と感じます。

主体的に課題解決に取り組む姿勢と、向上心のある学生を採用していきたいと考えております。

また、ドラッグストア・調剤薬局の現場で、地域のお客様に寄り添った健康情報の発信を行っていくことが求められますので、コミュニケーション能力も重視しております。

商社として基礎的な売買に仕組み・利益の求め方などを習得されているとよいと思われる。また、当社の教育制度に資格取得に対する報奨制度に鑑みて、仕事をしながら『学ぶ』ことを継続できること、さらには組織として仕事を行うためにどのようにコミュニケーションをとるのが『想像力』を身に付けてほしい。

他者と積極的に関わり円滑なコミュニケーションをとり、主体的に物事へ取り組む能力。多様性や多角的視点の習得に向け課外活動へも積極的に取り組んでほしい。

データを集計して、そこからわかる事象を周囲に説明できる能力。(主に統計学とプレゼン能力)

学業だけでは身に付かない、社会性、コミュニケーション能力があること前向きに物事に取り組む力

宅建の資格取得がすでにある。人と話す事が好きで、明るくコミュニケーション能力が高い人

・明るく、コミュニケーション能力の高い方

コミュニケーション能力もそうですが、返事がちゃんと出来る方、周囲を観察して、自分から行動出来る方を求めています。

物事を正しく理解し、周りの状況を見て考えて行動しようとする姿勢を感じる学生

何事にも前向きで捉えることができる人。臆せずに挑戦できる人。協調性や目的を持って行動できる人。(また上記の経験がある人。)

当社は商社です。

人と人を繋ぐ事を使命としており、偏った知識では無く総合力が必要とされる。

もう一つ重要な事は対人能力です。ここを一番重視します。

様々な方を採用したいと考えますので「特にこれ」と決めることはありません

「社風が良かった」以外の、会社でやってみたい仕事、なりたい自分を少しでも志望動機としてアピールしてきてくれる学生。

素直な人材。与えられた課題に対して主体的に取り組むことのできる人材を求めます。

・人と接する事が好きな方・変化に気が付いて行動に移せる方

元気、笑顔、素直な方お客様のありがとうがうれしいこと

希望する職種への意欲、また、就職後に積極的に取り組もうとする姿を表してくれる学生
免許・資格取得を通じて学んだことを、子どもたちに還元すべく、考え行動しようとする姿勢

当行は求める人物像として、「考働派（現状をしっかりと認識し、どうしたら良いか常に真剣に考え、その考えたところに向かって行動できる人）」な人物を掲げています。

礼儀、マナーは最低限で良い。後は、周りを見て判断出来る能力、想像力。思いやりとやる気。

自ら積極的に物事に取り組める方。

声が大きく、力のある学生。

発信力、主体性のある学生を求めています。

経験は豊富な方がベターである。順応性と適用性に優れた人材を求めます。

実行力、謙虚、専門

個性を表現できる人物

自己分析が出来て向上心と行動力がある方。

専門的な知識はあって困りませんが、製造業の現場では大きな差にならないと考えます。

大抵は現場で学ぶことになるので、吸収力があり個性を発揮できる方は積極的に採用したいです。

コミュニケーション（積極的に自分から）

人とのコミュニケーション能力、自ら問題発見ができ、継続して改善に取り組める力

自己分析の上、自分の強みを生かし、弱みを見方を変えて強みにする。その時、何が見えるか、未来をどう生き抜くかを考えられる力。

様々な年代の方たちと良好なコミュニケーションが取れ、向上心のある、前向きな方。アルバイト経験（特に接客業）があるといいと思います。

社会に出て大変なことがあっても逃げ出さず起き上がって来れる学生。元気があり、上昇心を持っている方。

チャレンジ精神、コミュニケーション能力

20. 本学卒業生の能力や印象を踏まえて、本学の教育および23卒採用に向けてご意見・ご感想・ご要望などありましたら、記入してください。（任意）

非常に真面目で礼儀もよく素敵な学生が多いです。

23卒生、弊社も求人しております、今後ともよろしく願いいたします。

対面の企業説明会の実施

学校による選考はしていないのですが、上伊那から貴校に進学している学生さんも多く結果的に毎年のように採用させて頂き活躍して頂いています。機会を頂ければ学内説明会などにも参加させて頂きたいと考えております。

改めてお願いに何う所存でございますので今後ともよろしくお願い致します。

23卒採用ではオンラインでの学内合説に参加させて頂き、ありがとうございました。

今後も同様に、貴校の学生の皆様と直接お話し出来る機会を頂戴出来ましたら幸いです御座います。

今後とも何卒宜しくお願い致します。

前向きで社交的で非常に良い人材だと思います。

貴校に限らず地元帰属意識が高いが、地域貢献＝地元、実家のある市町村と狭い単位で捉えている傾向が強いように感じる。弊社志望理由も地域貢献と良く仰って頂くが、業務と地域貢献への関連性が弱く感じるのと、より広く捉えることや、地域貢献を具体的に述べられると良いと感じる。

当社も含め製造業が多い地域で、どちらかというと、理系学生が求められている中、文系を中心とした貴学の学生は、少しでも早くから地域特性を知り、文系でも採用がある企業を見つけて出し、インターンシップなどでつながりを持つておくことが有効だと思います。早くから文系を活かせる企業とつながっていないと、最終的に文理どちらでも良い、という製造業で、就きたくもない製造職に就く恐れがあります。就きたくもない職種に就くということは、早期離職にもつながる恐れがある。ということで、私も転職者なので、離職を否定しませんが、そのためには、貴学で離職のある生き方をキャリア教育として行っておく必要を感じます。

長野の地元を愛している学生が多い印象があり、その気持ちの仕事に役に立ちますので、地域を知ることが大事かと思えます。

貴校の主旨を正しく学び、理解して実践できるような学生をより多く育てていただき、また社会で自らの人生を豊かに過ごすことを考え行動のできる人材を、弊社も育てていきたいと考えております。

比較的地元での進学、地元企業（弊社）と言う方が大半であり地に足が付いている反面、親元を離れて生活してない事でのハングリー精神が乏しいと感じます。

地方の大学であるが、対外（県外・国外）の事を学び、入社後すぐに対外へ羽ばたける人材育成を期待します。

のびのびとした学生の方が多いと感じています。今後ともよろしく願い申し上げます。

2023卒におきましても大変お世話になりました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

弊社が求める主体的に取り組む人材であるとは言えませんが、御校の卒業生は素直にコツコツと努力してくれていると感じています。伸びしろがあり、これからも大切にしていきたい人材だと感じております。

・福祉、介護業界ですが、大学で身につけた能力は必ず現場で役立ちます。

弊社採用活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

これまで採用させていただいた皆さんいずれも、日々努力していただいております。引き続きこのような人材を採用できますことを願っております。

いつも弊行の採用活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。優秀な学生の皆さまにご入行、ご応募いただき感謝申し上げます。

営業という、いわば嫌でも人と関わらないといけない仕事ですが、長野県を代表する

機械工具商社を目指して一緒に働いてくれる仲間を待っています。

自己分析や業界研究が非常によくできていらっしゃる方が多いと思います。

オンラインや対面の学内説明会なども対応しております。そのような機会があればご連絡いただければ幸いです。

就業先を決めるに当たり、希望する会社の会社理念・業務内容や規模をしっかりと調べあげ理解した上で

人生設計も含めた目標を持って就業される事を望みます。

素晴らしい先輩の活躍ぶりから御校ならばほぼ即採用に近いと応募してほしい

面接時のPRで履歴書に記入されたとおりに話す学生さんが多い印象です。

緊張でうまくできなくても、自分の言葉で伝えようとする学生に興味を持ちます。

個々の性格にもよるし、現代社会の今の状況を考えてしょうがない一面もありますが、全体的に物静かな学生さんが多く、自ら積極的にコミュニケーションをとる感じではない。

人生いつでもスタートできる。再スタートも出来る。

スタートしたくなかった時、その時が自分のベストなスタートだと思う。

23卒採用の秋採用を積極的に活動しています。就職活動を続けている学生さんがいらっしゃいましたら、ぜひお知らせいただけますと幸いです。よろしく願いいたします。

グッドスピードに入社していただいた、●●さんも2年5ヶ月目となりますが今とても頑張って活躍してくれています。23卒の学生様の採用もまだ続けておりますので、是非ご紹介いただけると嬉しいです。

いつも明るく、前向きな方に入社いただけてとても嬉しいです。23卒、24卒共に今後ともよろしくお願い致します。

【松本大学】2022年度進路先アンケート（就業3年目）について

1. 本アンケートの趣旨・目的

本学は、「地域社会に貢献できる人材を育成」という使命・目的を掲げ、それを踏まえて学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー、以下「DP」という。）を定め、卒業を認めるに足ると判断する際の能力や資質を以下のとおり明示している。

【松本大学のディプロマ・ポリシー】

- DP① 社会を構成する一員にふさわしい**基礎的能力**を身につけている。
- DP② 現代社会を広い視野で分析し、**自ら判断・行動できる能力**を身につけている。
- DP③ 「博士」「修士」あるいは「学士」として社会の活躍に応えられる**専門的力量**を身につけている。

この3つのDPの達成・到達状況について分析し、その結果を教育改善や学生支援に活用することを目的に、本学の卒業生が就職した企業・団体等（以下、「企業等」という。）を対象に、就業後3年目の卒業生の評価に関するアンケートを実施した。

2. 本アンケートの概要

本アンケートは、2020年3月卒業生（2019年度卒業生）が就職した企業等を対象にし、本学の卒業生の現在の就労状況、企業等で必要とする3年目の社員の能力・態度など、また、本学の卒業生が修得していると感じられた能力・態度などについて尋ねたものである。209の企業等から回答があり、回収率は、45.8%であった。

回答いただいた企業等の82%が長野県内に本社もしくは本部を構えており、従業員数で見ると、100~300名未満の中小規模が最も多く全体の4割（40%）を占めた。

3. 本学卒業生の資質等について

「Q.7 貴職場で3年目の社員・職員に必要とされる能力・態度（3個選択）」を尋ねたところ、「コミュニケーション能力」（73%）、「向上心・前向きさ」（60%）、「主体性・実行力（推進力）」（57%）の3項目をあげる企業等が多かった。

上記の回答に対して、「Q8. 本学卒業生が修得していると感じる能力・態度等（3個選択）」を問い、得られた回答との対比を表したチャートが次ページの図1である。本学の卒業生が修得している能力としては、「一般的な教養」（57%）、「コミュニケーション能力」（51%）、「向上心・前向きさ」（43%）、「マナーや礼儀」（43%）を選択する企業等が多く、中でも「コミュニケーション能力」及び「向上心・前向きさ」に関しては、先述のとおり企業等からのニーズも高いため、本学卒業生の強みであるといつてよさそうである。一方で、企業等からのニーズが高いものの本学卒業生が修得しているという評価があまりなされなかった「主体性・実行力」に関しては、今後強化が必要な資質であるといえよう。

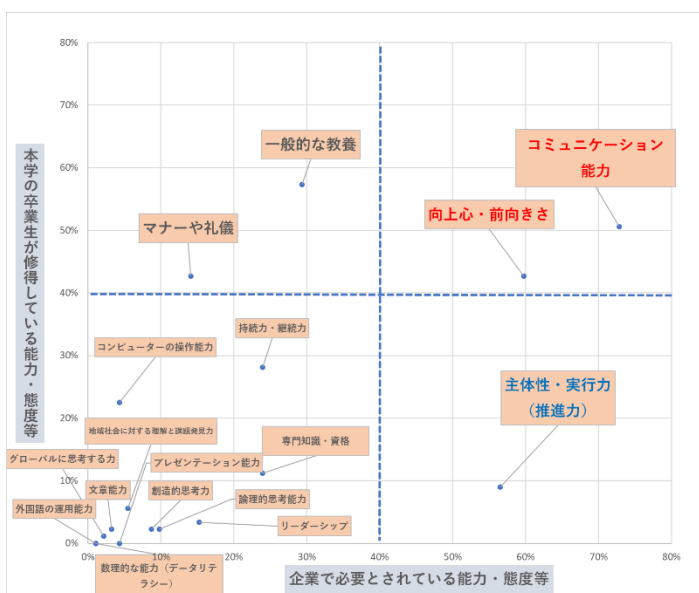


図1. 本学卒業生が習得している能力・態度と企業等のニーズの対比（就業後3年目）

就業年数による卒業生への評価の変化を分析するため、対象の卒業生の就職先企業に対して2020年に実施した進路先アンケート（卒業後4ヶ月）のデータを確認する。「Q7. 貴社で必要とされる能力・態度等（複数回答可）」への回答の上位項目は、「コミュニケーション能力」（91%）、「向上心・前向きさ」（80%）、「一般的な教養（70%）」、「主体性・実行力（推進力）」（57%）の順に高く、順位は前後するものの、項目に大きな変化はない¹。

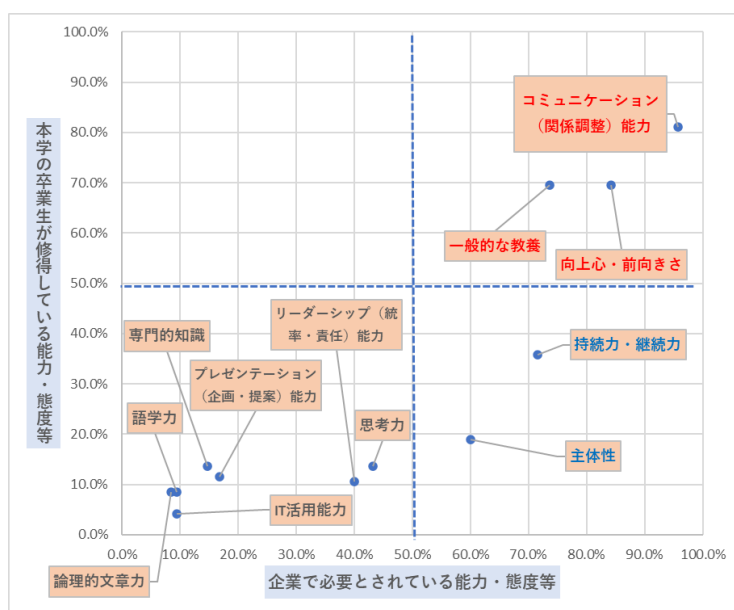


図2. 本学卒業生が習得している能力・態度と企業等のニーズの対比（就業後4ヶ月）

¹ 2020年度進路先アンケートでは、「複数選択可」とし、選択項目数に上限を設けていないが、本アンケートでは「3個選択」と依頼している。

図2は、就業後4ヶ月時点での本学の卒業生が修得している能力・態度と企業等のニーズの対比である。ニーズの割合に多少の変化はあるものの、「コミュニケーション能力」及び「向上心・前向きさ」が本学卒業生の強みであり、「主体性」に課題があるという点では、就業年数による変化はなさそうである。「主体性」に関しては、本アンケートで「Q9.本学卒業生が不足していると感じる能力・態度等(1個選択)」及び、「Q11. 本学卒業生が(他大学の学生と比較して)身につけていないと思う能力(複数回答可)」への回答でも「主体性・実行力(推進力)」が、それぞれ29%と最も多く選択されていた。また、「Q12. 貴職場のニーズと本学卒業生の現状を踏まえて、本学教育で特に力を注ぐとよいと思う教育分野は何ですか(複数回答可)」という問いに対しては、「問題把握・解決能力」を選択した企業が63%であり、本学の教学改革へ貴重な示唆を与える結果となった。

また、本調査から「マナーや礼儀」の項目を追加したことで、本学卒業生が「マナーや礼儀」について企業等から高く評価されていることが明らかになった。先述した「Q8. 本学卒業生が修得していると感じる能力・態度(複数回答可)」とは別に、「Q10. 本学卒業生が(他大学の学生と比較して)身につけていると思う能力(複数回答可)」を問う設問でも「マナーや礼儀」が最も多く選択され、40%であった。

4. 本学の使命・目的とDPについて

就業している卒業生の状況から、本学の使命・目的やDPの達成状況について尋ねたところ、「達成している」と「まあまあ達成している」と回答した企業を合わせた割合は、それぞれ以下のとおりである。

- ・使命・目的「地域社会に貢献できる人材を育成」…88%
- ・DP①「地域社会を構成するにふさわしい基礎的能力を身につけている」…82%
- ・DP②「現代社会を広い視野で分析し、自ら判断・行動できる能力を身につけている」…65%
- ・DP③「博士・修士・あるいは学士として社会の期待に応えられる専門的力量を身につけている」…51%

以上のように、本学の使命・目的の達成状況について9割近くの企業から高評価をいただいていることから、本学は、卒業生を「地域社会に貢献できる人材」として送り出し、使命・目的を達成していると評価できるであろう

DPについては、全てのDPで過半数を超える企業から高評価をいただいているが、DP①に比べてDP②、③の達成状況は低い数値となっている。

5.今後の課題

本アンケートにより、本学の使命・目的である「地域社会に貢献できる人材の育成」及び、DP①「地域社会を構成するにふさわしい基礎的能力」については、ある程度達成できているという高評価を企業等から得られていることが確認できた。このことから、本学の現在の

教育課程やキャリア支援教育等の一定程度の成果としてとらえ、引き続き丁寧な学生指導・支援を続けていくことが求められていると判断してよいであろう。

一方、DP②「自ら判断・行動できる能力」及びDP③「専門的力量」については、さらなる達成に向けて力を入れていく必要があるようである。特に、DP②については、本学卒業生が修得している能力・態度と、企業等からのニーズの間にギャップがあった「主体性・実行力（推進力）」とも関連している。これについては、文部科学省中央教育審議会が取りまとめた「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」²でも「高等教育が目指すべき姿」として、主体性を涵養するため「アクティブ・ラーニングや情報通信技術（ICT）を活用」することがあげられており、本学もその充実化を図ってきているところである。したがって、本アンケートの結果を踏まえ、アクティブ・ラーニングの更なる充実化や有効化について検証・検討していく必要があるといえよう。

今後、継続的に卒業後2年ごとの卒業生アンケート及び進路先アンケートを実施しながら、学生の学びの成果に関する指標等も交えて多角的に検証を続け、適切に教学改革を実行していくことが求められる。

² 中央教育審議会が平成30年11月26日の第119回総会においてとりまとめた。

「2022 年度 松本大学 進路先アンケート（3 年目）調査結果」

2022 年（令和 4 年）12 月 20 日 発行

編集・発行：松本大学 内部質保証室

*無断転載を禁じます。